



ここで務めた年月×30人+a=あなたが夢を与えた人数

ま
つ
が
さ
き

の



認定こども園
まつがさきの森幼稚園

幼
稚
園

Matsugasaki no mori Kindergarten

教育方針

新しい時代の要請を踏まえ、自然を愛し豊かな心を持つ子どもの育成を期し次のような目標を設定する。

「豊かな人間性と学びの基礎を身に着けた、健康でたくましい子ども」の育成に努める。

～めざすこども像～

- (1)心の豊かな子ども
- (2)よく考えて行動する子ども
- (3)健康でたくましい子ども



まつがさきの森幼稚園

Q & A

Q1 園以外からの補助はありますか

A 柏市から毎月
4万円の補助

Q2 一人暮らしをしたいのですが

A 家賃補助が
毎月72,000円補助

Q4 変わった手当はありますか

A 制服代として
毎月3,000円

Q6 1年目から担任を持つことはありますか

A 1年目は複数担任の乳児組や年少組の副担など先輩がいるクラスに入ってもらいます。

Q1 結婚や子どもが出来ても働けますか

A もちろんです。
職員の1/3人が結婚、または子持ちです。

Q3 有給休暇以外に休みはありますか

A 夏休みが
最大で6日

Q5 残業はありますか

A 残業や持ち帰りを減らすために、毎日2時間弱の子どもから離れて仕事ができる時間があります。

Q7 園見学はできますか

A 大歓迎です。ぜひお越し頂き自然豊かな雰囲気を感じてください。

とても、職員の雰囲気も良い職場です。ぜひ園見学に来てください。職場体験もできます。

園見学・職場体験の予約は
04-7132-8622まで

matsugasaki no mori kindergarten

園見学・職場体験はお電話でご予約ください。

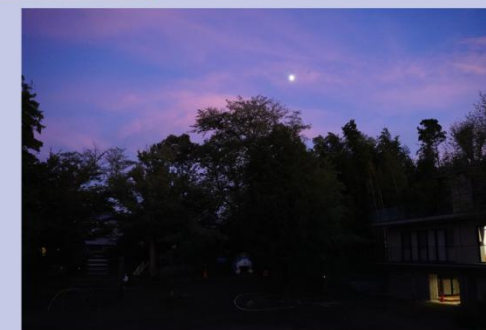
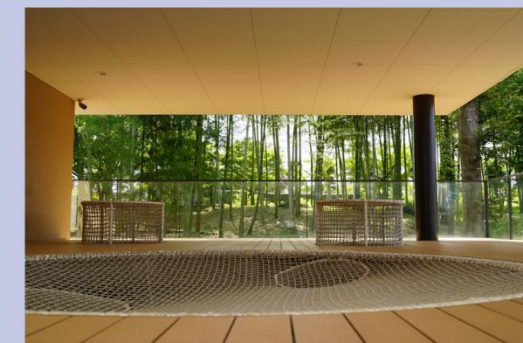
就職試験はいつでも行っています。
ご都合いい日程をお電話でお知らせください。
試験を行う前に見学をすることをお勧めいたします。

ご質問は、お電話または園のメールでお問い合わせください。

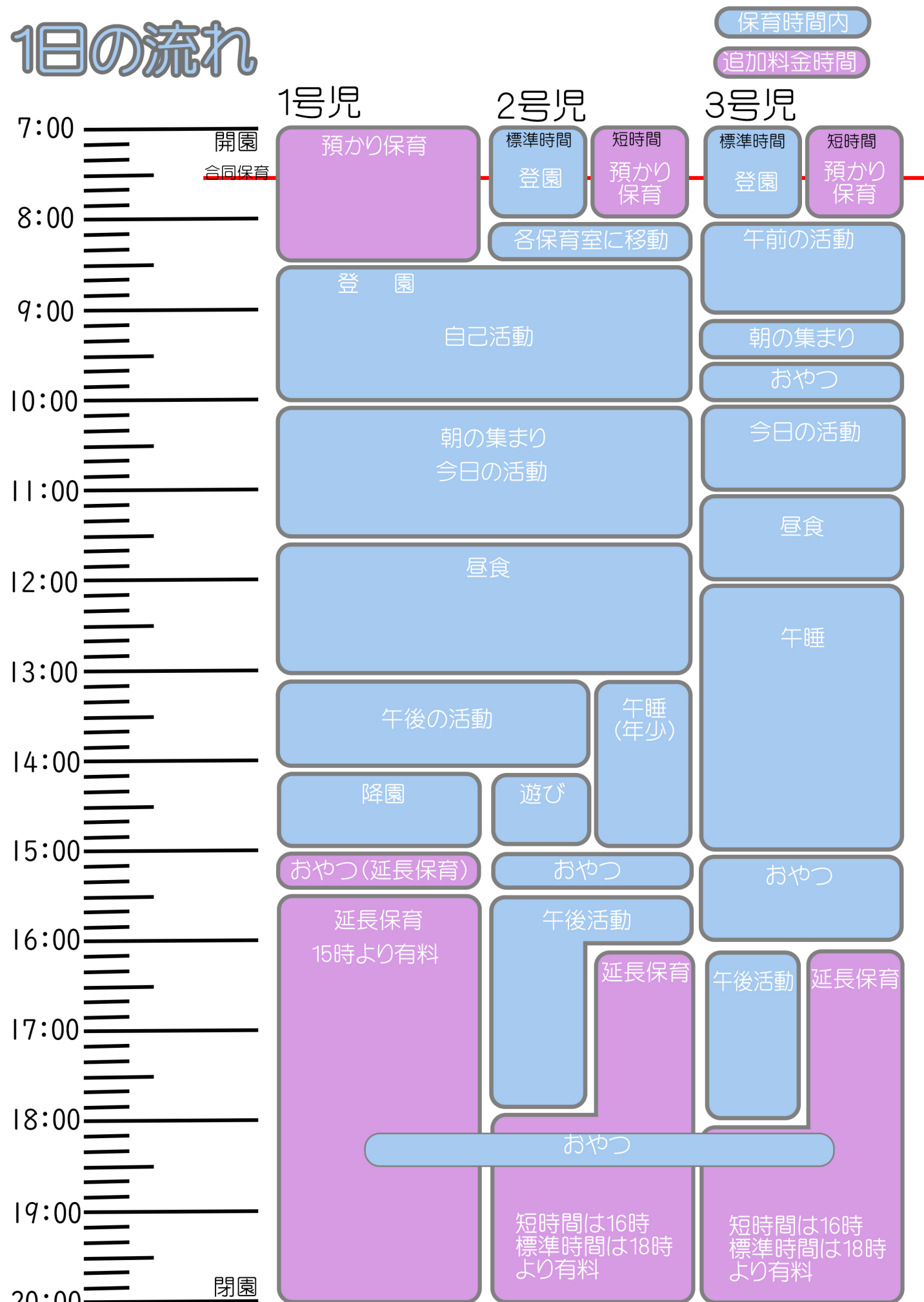
ma2you-1970@educet01.plala.or.jp
就職担当 根本亨一(ねもと こういち)

幼保連携型認定こども園
まつかさきの森幼稚園

〒277-0835
千葉県柏市松ヶ崎225-3
Tel 04-7132-8622



1日の流れ



設 備

○防犯カメラ…19台

- ・防犯目的はもちろん、乳児の教室に3台のカメラを設置し怪我や事故の様子をうまく説明できない乳児の様子を見守っています。

○エレベーター…2台

- ・車いすでも移動が可能です。怪我等で階段の上り下りが困難の時も利用します。

○ジアイーノ…ランチルーム、乳児の部屋に設置

- ・空間除菌脱臭機、菌やウイルスの抑制にとっても効果があります。

○送迎バス専用通路

- ・一般の車両が入れない専用通路を設け安全に乗降できるようにしています。また子ども達が園バスと接触しないように区切られています。

○登降園管理タブレット

- ・簡単なタブレット操作で園児の登降園を管理します。

○逆浸透膜浄水器

- ・赤ちゃんのミルクや飲用水として使用しています。普通の浄水器よりもさらにキレイな水を作ります。

○AED

- ・きちんと使用できるようにAED研修も行っています。

まつがさきの森幼稚園にとっての遊びとは

- ① 誰一人として同じ子はいない。
- ② 見えないものの方が大切
- ③ 自然を愛する

という3つの視点で子どもたちを受け止め、個性を重んじ、子どもの心に寄り添うことを大切にし、それが実現できるような生活環境を構成し、保育を組み立ててほしい。子ども自身に既に備わっている『育つ力』を信じ、教え込むのではなく、子どもたちの主体的な活動『遊び』を中心とした生活を大切にしてほしい。言い換えると、子どもの育つ力を最大限に引き出す方法が『遊び』であると捉えています。『遊び』が幼児期の最大の『学び』と考えています。

子どもたちは何もなくても遊びを創り出す想像と創造の翼を持っています。だからと言って、何も与えなくていいわけではありません。幼児が遊ぶのにふさわしい環境を整えることが保育士にとって大切なことです。そのふさわしい環境とは具体的にどんなものであるべきか、絶えず学び、子どもの姿から見直し、こだわっていきたく願っています。



基礎となる、根、芽を育てる5領域

- ① 心身の健康に関する領域
- ② 人とのかかわりに関する領域
- ③ 身近な環境とのかかわりに関する領域
- ④ 言葉の獲得に関する領域
- ⑤ 感性と表現に関する領域

職員が大切にする子どもへの関わり

～ 3つのHを大切にする保育・教育～

- ・ほめる (HOMERU)
- ・はげます (HAGEMASU)
- ・ひろげる (HIROGERU)



みんなで作るこども園

こどもも先生も主役

こどもの「やりたい」を形に

こどもの想像力は大人以上です。その想像力を延ばすのも、無くすのも大人です。保育士が決められた中だけで保育をしていたら、こどもが持つ可能性はそれ以上には広がりません。

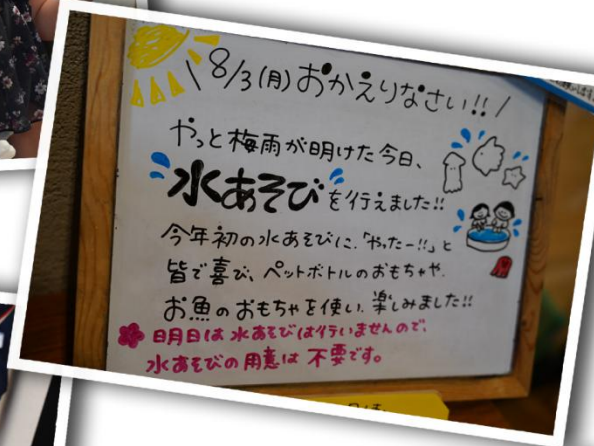
子どもたちが何をしたいのかは、子どもたちとの対話から生れるものです。

子どもの姿を見て今必要な環境を作り、その遊びがどれだけ広がり、長い間子どもたちを遊び続けさせることができるかが、保育士の腕の見せ所だと思います。

しかし、それだけでもいけません、子どもがやりたいことだけやらせていては、経験にも偏りが生まれ、知らないで終わってしまうことも増えてしまいます。

子どもたちが卒園までに感じてほしいこと、知ってい欲しいことは、きっと保育士の心の中にもあると思います。学校で学んで楽しかったこと、今まで生きてきて感動したこと、そういう今までの生きた経験を伝えれば、子どもたちの次の「やりたい」につながっていくと思います。

「楽しい」をたくさん伝えらる保育士を
まつがさきの森幼稚園は探しています。



働きにくければ変えればいい!

長く、この業界で働くには「働く環境」が、1番大切だと思います。

まつがさきの森幼稚園では、働く環境も保育士が協力をして作ります。

いくら上司が、残業をするな、持ち帰るな、と言っても保育士の仕事はたくさんあります。

残業を減らすにはどうする?

持ち帰りを減らすならどうする?

現場の保育士が知恵を出し合って、環境を変えています。

例えば、1日2時間程度、子どもから離れる時間を作り、自分の仕事や会議を行い、持ち帰りや残業を無くす工夫をしています。

各行事に担当を作り、担当が行事の飾りなどの大枠を考え、制作のための材料作りは全職員で協力して行ったり、一人の負担をなるべく分担できる仕組みを作っています。

また、就職への不安を解消するために、新人研修を4日間行い、保育指導だけではなく世間話をしたり本気でゲームを楽しんだり、1日でも早く園に馴染めるような取り組みも行っています。

施設 (30年度現在)

○幼児棟…山

- ・ 幼児保育室 (年長2クラス 年中2クラス 年少2クラス)
- ・ こども図書室 ・ 未就園児教室 ・ 職員室



○乳児棟…森

- ・ 乳児保育室 (0,1歳児1クラス 2歳児1クラス)
- ・ ランチルーム ・ 給食室 ・ 室内遊具 (クモの巣ネット)
- ・ 事務室



○ホール棟…海

- ・ ホール
- ・ こかげ (2号児午後保育室)
- ・ 課外授業室



年間行事

